特定健診項目表　第４期

◾️ 同じ検査結果コードOIDに異なる２つのコード表が設定されている。

どちらかを異なる検査結果コードOIDに修正するか、どちらかの選択肢だけに統一してはどうか。（個人的には4：2＋、5：3＋のほうを採用したい）

1.2.392.200119.6.2102 1：－、2：±、3：＋、4：＋＋、5：＋＋＋

尿潜血

尿蛋白

尿糖

1.2.392.200119.6.2102　　1：－、2：±、3：＋、4：2＋、5：3＋

喀痰検査(塗抹鏡検 抗酸菌)

尿潜血

尿蛋白

尿糖

◾️ 同じ検査結果コードOIDに異なる２つのコード表が設定されている。

以下の３つは異なる検査結果コードOIDに修正する必要がある。

1.2.392.200119.6.2002

1：所見あり、2：所見なし　胸部CT検査(所見の有無)

1：所見あり、2：所見なし,3：要再撮影　胸部Ｘ線検査(一般:直接撮影)(所見の有無)、胸部Ｘ線検査(一般:間接撮影)(所見の有無)

1：所見あり、2：所見なし、3：要再撮影、4：マンモグラフィー不適 乳房画像診断(マンモグラフィー)(所見の有無)

◾️２つの異なる検査項目で同じ検査方法コードが割り当てられている。

アルブミンのほうを3A01510010 などに修正してはどうか。

尿中アルブミン 3A01510000 1：免疫比濁法（TIA）（尿）

アルブミン 3A01510000 1：可視吸光光度法(BCG法、BCP改良法)

◾️結果コードOIDが設定されているのに、備考欄にコード表がない。

1.2.392.200119.6.18110 血清クレアチニン（対象者） (空白)